

# 予備変M/C[6B]回線(構内配電線2号線)の トリップについて

---

東京電力ホールディングス株式会社

2016.06.30

**TEPCO**

## 1. 事象概要

---

- 発生日時 : 平成28年6月28日(火) 3時39分頃(遮断器トリップ)
- 発生場所 : 予備変M/C(6B) 供給負荷; 構内配電線2号線
- 発生状況 : 3時39分頃、1~4号集中監視室にて「予備変M/Cフィーダ過負荷トリップ」警報が発生した。

3:39 「予備変M/Cフィーダ過負荷トリップ」警報発生

4:13 「予備変M/C(6B)」遮断器ラックアウト

### ■主な停止負荷

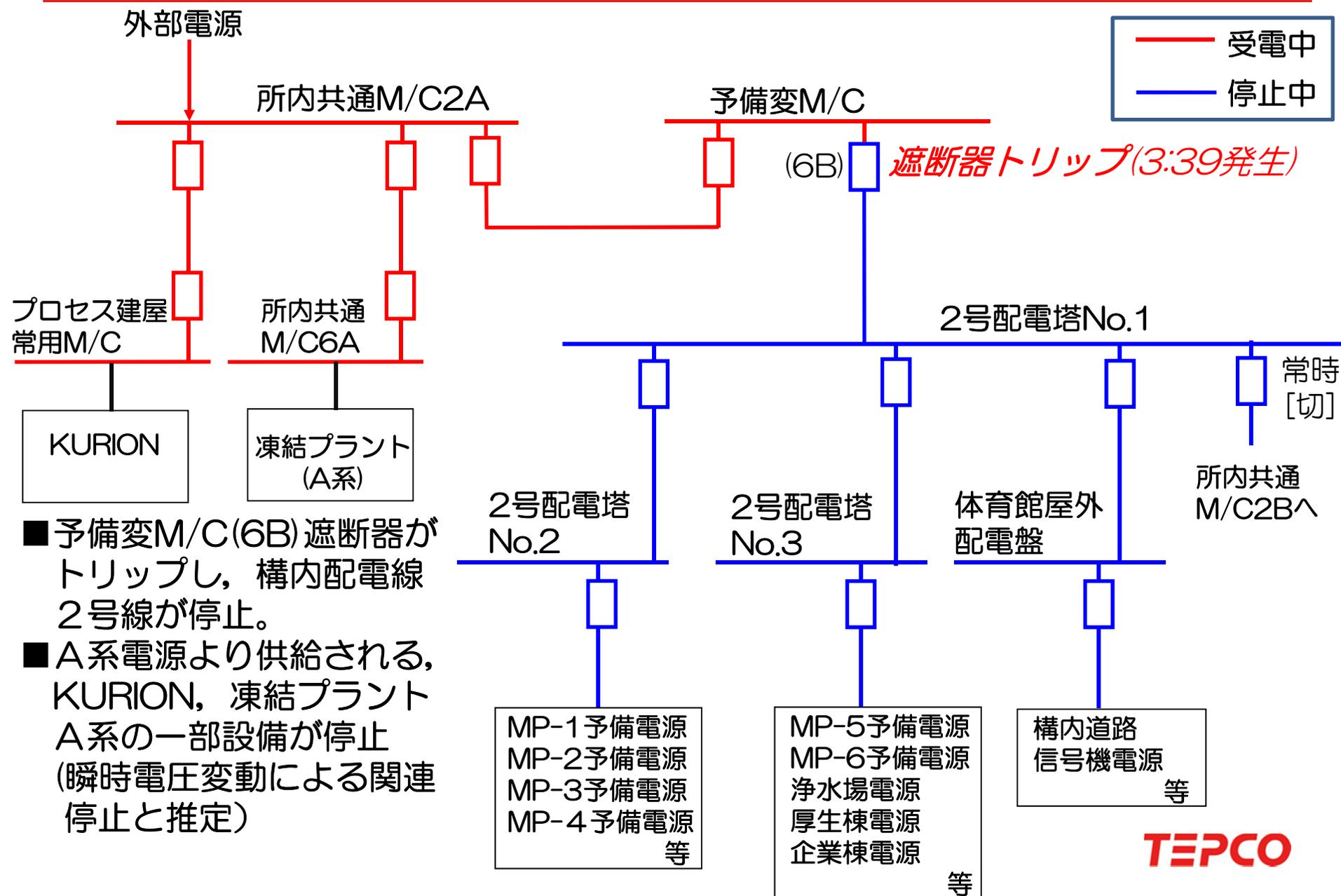
#### ○構内配電線からの供給設備

- ・スクリーニング場電源
- ・西門中性子線モニタリングポスト電源
- ・登録センター厚生棟電源
- ・ふれあい交差点信号機電源

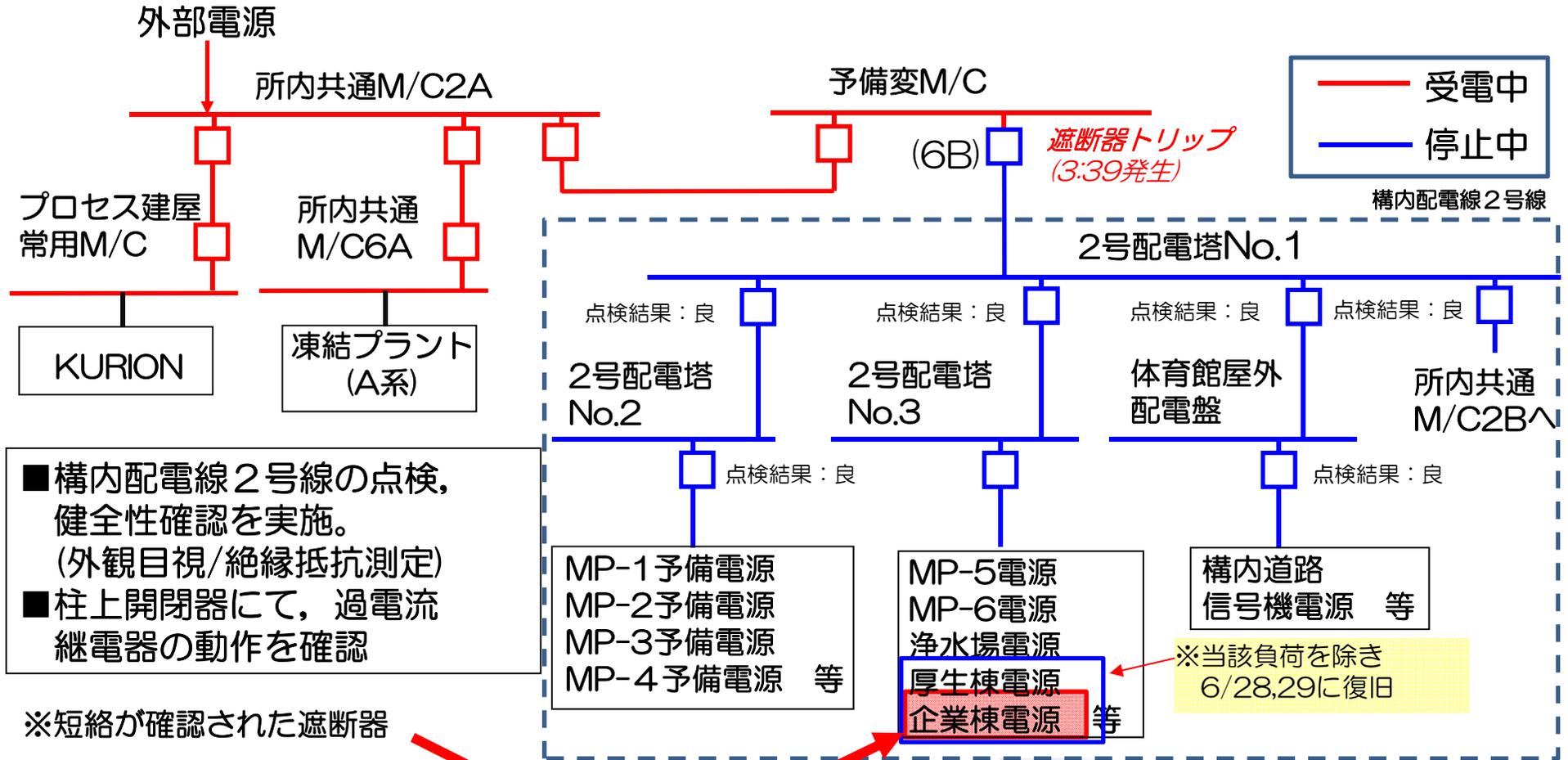
#### ○構内配電線以外から供給される設備

- ・セシウム吸着装置(KURION)
- ・凍結プラント(A系)の一部設備

## 2. 電気系統概略図（停止範囲）



### 3. 電気系統概略図(設備点検状況)

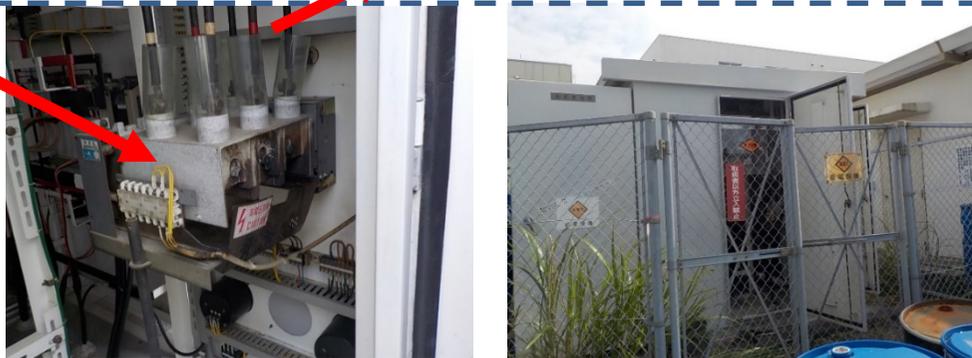


- 構内配電線2号線の点検, 健全性確認を実施。(外観目視/絶縁抵抗測定)
- 柱上開閉器にて, 過電流継電器の動作を確認

※短絡が確認された遮断器

〈高圧受電盤内の現場確認結果〉

- 遮断器に水滴痕有
- 小動物侵入なし



## 4. まとめ

---

### <点検結果>

予備変M/C(6B)が停止した原因について調査した結果、当該電源設備の下流側にある構内配電線2号線に繋がっている企業棟の高圧受電盤内において、遮断器に短絡が発生していたことを確認した。

高圧受電盤内で短絡が発生したことにより、構内配電線2号線路内に過電流が流れ、その影響で当該電源設備が停止したものと判断した。なお、当該遮断器については、下流側に負荷がないことから、今後、電路からの切り離し等を検討する。

### <その他設備状況>

6月28日に停止した凍結プラント（A系）の一部の冷凍設備については、設備の点検を実施した上で29日12時55分頃に運転を再開。また、他の設備・建物についても、一部の休憩所を除き復旧済。

### <今後の予定>

現在も停止している一部の休憩所については、準備が整い次第復旧予定。

## (参考) 復旧状況

電源停止設備	設備への影響	復旧日時	復旧内容
西門中性子線 モニタリングポスト	代替測定実施 (6月28日5時25分～)	6月28日 7時50分頃 6月28日 16時10分頃	測定再開(モニタリングカー より電源供給) 電源復旧(通常電源より供給)
セシウム吸着装置 (KURION)	影響なし (吸着塔交換のため に当日停止予定)	6月28日 13時06分頃	電源復旧
ふれあい交差点信号機	影響なし (手信号により対応)	6月28日 19時10分頃	電源復旧
凍結プラント(A系) の一部設備	影響なし (陸側遮水壁は運転継続 冷凍液 の送り温度は最大約10℃の上昇 は見られたが凍結状態に問題なし)	6月29日 12時55分頃	電源復旧 (停止設備運転再開)
スクリーニング場	影響なし (スクリーニングは継続)	6月28日 19時30分頃	電源復旧
協力企業センター棟・ 厚生棟(増築分)休憩所	建物内設備(空調・照明・ トイレ等)が使用不可	原因除去後、復旧	—
上記以外の休憩所	建物内設備(空調・照明・ トイレ等)が使用不可	6月28日 19時30分頃	電源復旧